

我が国におけるイノベーション・エコシステムの構築

ー企業発展段階ごとにみたミッシング・ピースと資本・人材のポイントー

エス・アイ・ピー株式会社

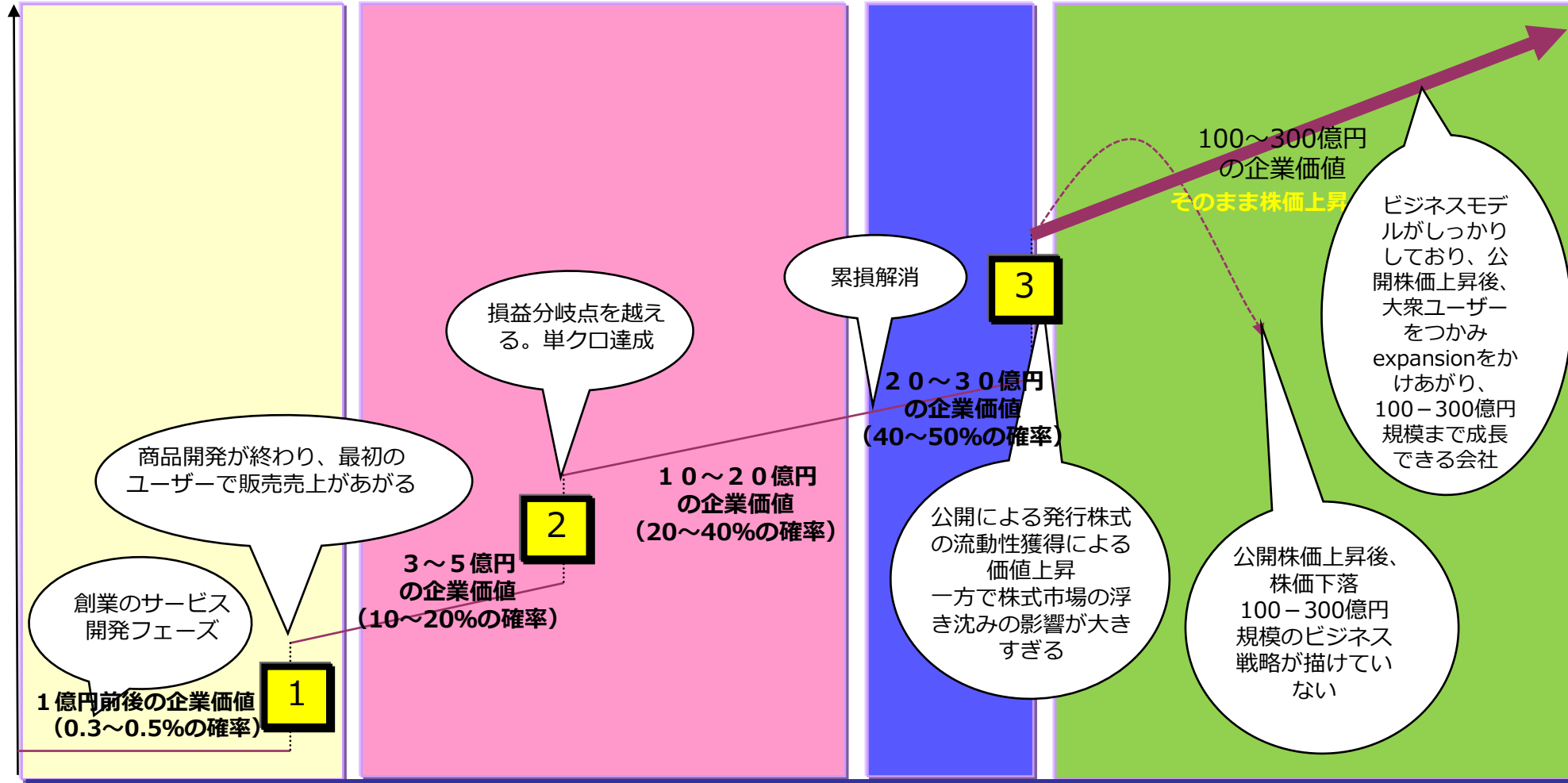
代表取締役社長 齋藤茂樹

プロダクトの発展段階

大段階	インベーション・フェーズ		イノベーション・フェーズ	
小段階	リサーチ	デベロップメント	アーリーステージ	グロース
内容説明	要素技術の研究 の段階	コア技術をアプ リケーションに 紐付け	アーリーアダプ ターに体する マーケットイン	大衆ユーザーに 普及して社会の インフラに昇華

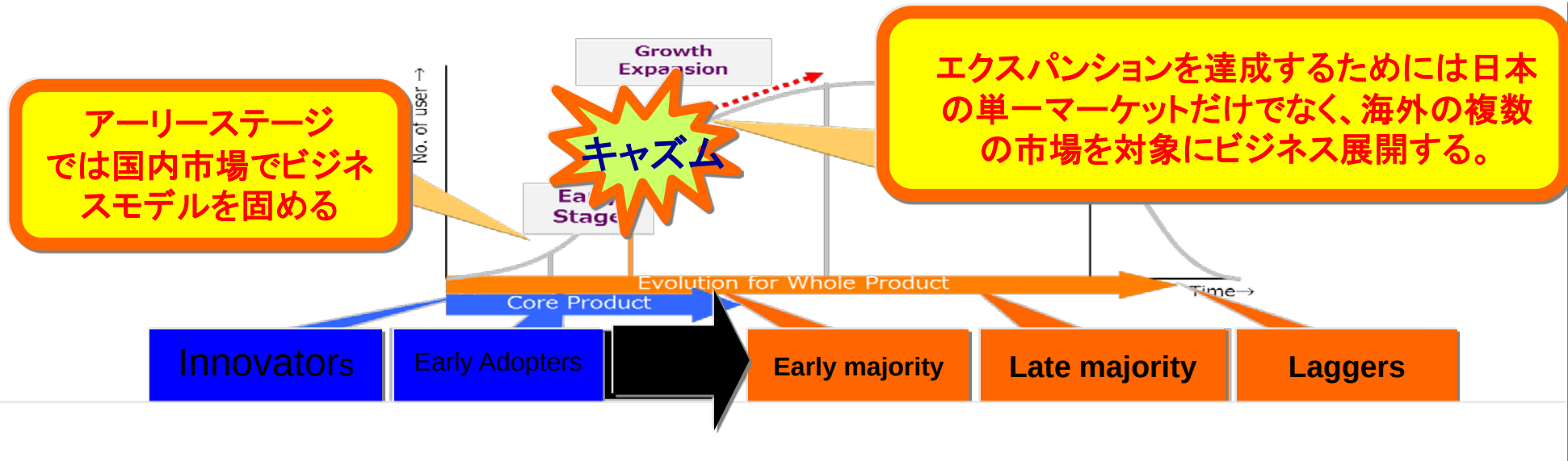
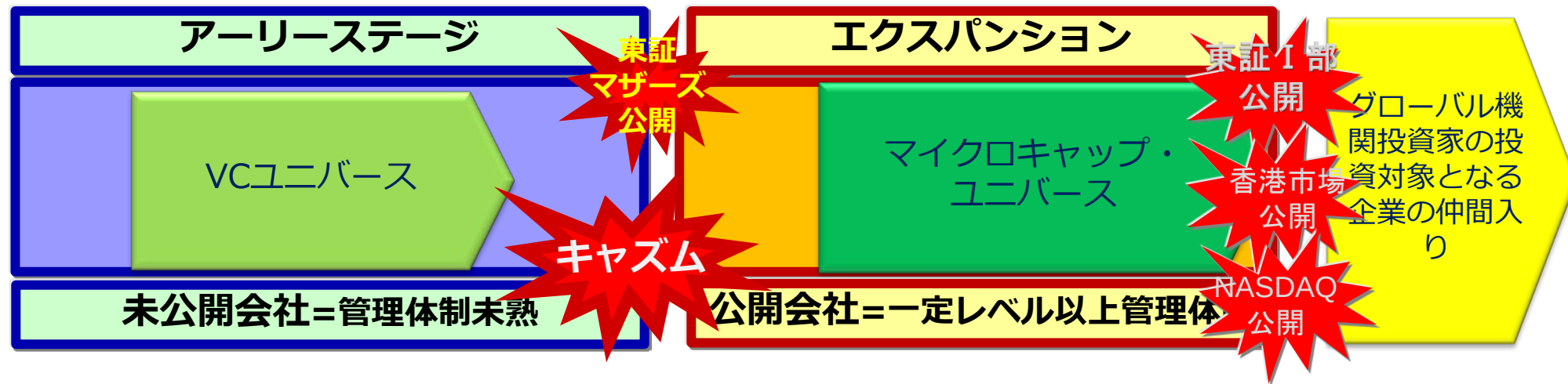
ベンチャー企業の発展ステージごとの投資の分析

一般的な
企業価値



創業 【シード】 【スタートアップ】 【アーリーステージ】 【エクспанション】 【レイターステージ】 IPO 【グロース】

アーリーステージからキャズムを超えたグロース展開



* Source : "Crossing the Chasm" by G.A. Moore retouched by SIP

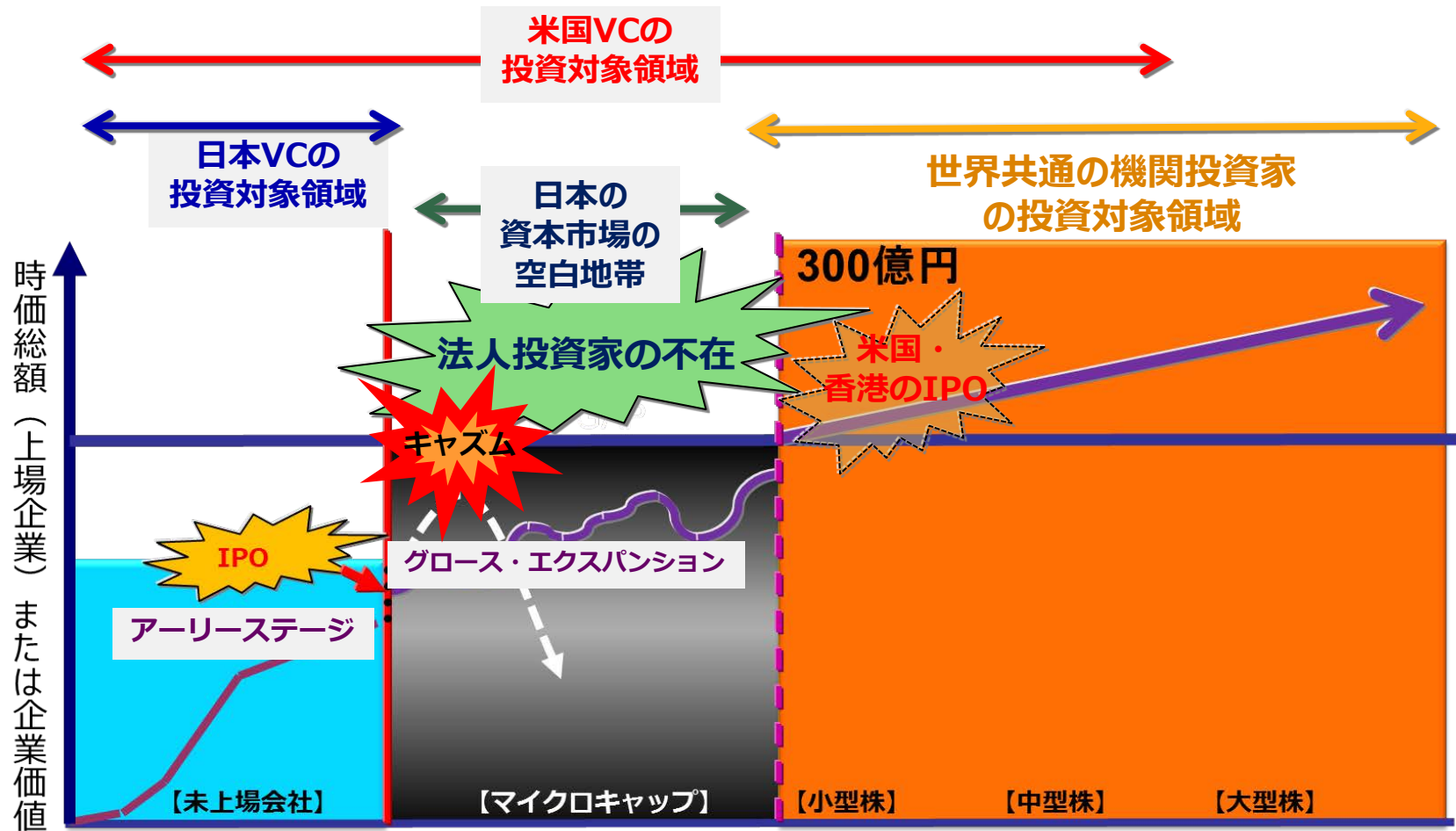
技術開発段階

- ① 民間投資では成り立たない分野であり国・大学の研究開発と大企業の研究開発部隊が担うべきエリア。
- ② 『死の谷』を超えるために、市場を理解しているアーリーステージからみたPOC実現のための開発の整備。

アーリーステージ段階

- ① 大企業とベンチャー企業の販売コラボレーションの実現。
- ② 事業赤字であるアーリーステージ段階に投資のできる実業経験のあるベンチャーキャピタリストの育成・増大

資本市場の構造とベンチャー企業とマイクロキャップ公開企業



グロース段階

- ① 日本以外の複数国家のマーケットに対してプロダクトのローカライズ・レベルとチャネル・パートナーを選定して市場参入するアプローチの強化。
- ② グロース段階予備軍であるマイクロキャップ企業に対して機関投資家が投資をする時価総額レベルに成長するための事業戦略とそれに合わせたIR戦略でPERを高め資金調達するための経営能力・サポート能力・マイクロキャップ市場そのものの強化。

エコシステム全体

- ① 世界中の機関投資家から投資を受けるパフォーマンスを上げることがゴール
 - エコシステムのミッシング・ピースを埋める施策
 - グローバルレベルのパフォーマンスを上げれるベンチャーキャピタリストの育成（CVC出身の独立系キャピタリスト支援）
- ② グローバル・プラットフォームに組み込まれたベンチャー・VCのエコシステムもしくは、日本の大企業が自らグローバル・プラットフォームを獲得していくこと。